

[CASE 10]

はらだ こうせい
原田 耕成さん

新庄市消防団 第1分団第2部第1班長

きょうの たくや
京野 拓矢さん

第1分団第1部長

みはら ゆうた
三原 友太さん

第3分団第1部第1班長

これからも住み続ける場所のために 地域を支える立場になりたい



火

防災のための町内巡回や、火祭りの行事がある際には火災発生時に備えて警備を行うなど、地域密着型で活動している新庄市消防団。『地域に貢献したい』という思いから、自然に入団した3人は口をそろえて言います。

「地域を守るため、『この町に住み続けるためにも、消防団に入らなければいけない』という意識が入団前からありました。さまざまな方と関わりながら地域貢献ができていたのでやりがいを感じています」

確かな充実感を得ながら活動に取り組んでいる3人。活動して良かったと感じた場面がこれまでに何回もあったと続けます。

「住民の方を助けた際に『ありがとう』という言葉をかけてもらった時はとても嬉しかったです。これからも町を守っていかなくてはと強く思いました。また住民の方との関わりだけでなく、活動を通して他の団員との信頼や友情も生まれるので、得られるものが多いです」

やりがいと手応えを感じながら活動続ける新庄市消防団の皆さん。これからも地域の安全を守っていきます。

Q1 どんな活動をしていますか？

普段は防火のために町内巡回や、冬には除雪に欠かせない流雪溝の掃除などを行っています。たとえば水害が起こった際には浸水した住宅の中から排水したり、土のうを積んだりしています。災害や危険箇所に関わる機会が多いので、活動を通して防災意識が高まりますよ。



Q2 入団前と比べて変わったことは？

活動では災害と密接に関わる機会が多いため、『災害はいつ起こるか分からない』と常に考えるようになり、緊張感を持って生活するようになりました。災害が発生した際に対応するだけでなく、予防するのも消防団活動の一つですので、普段の活動も地域を守るとても大事なものだと感じています。



消防団員は町にはなくてはならない存在です。
一緒に地域を災害から守っていきましょう！



1

2

1. 消防団は災害時に町を守る貴重な組織

3. 応急手当講習会の指導も大事な活動の一つ

3